



歯周組織再生の方法について説明する栗原氏(右)と熱心に話を聞く参加者＝9月21日、M&Dホール



栗原氏は冒頭、昨年11月に日本口腔検査学会を設立したことを報告した。その趣旨は、基礎医

協会の歯科臨床・学会支部は9月21日、9月度生涯研修講座「歯周組織はどのように再生されるか」をM&Dホールで開き、歯科医師ら76人が参加した。講師は、広島大学大学院医歯薬学総合研究科、歯周病態学分野の栗原英見教授が務めた。

9月度生涯研

歯周組織の再生メカニズム

栗原氏 BDNFなど展望示す

学に基づき検査法を臨床歯科治療に導入することを進め、エビデンスに基づく歯科治療を確立することにある。

栗原氏は、組織再生の視点から見た歯周病の特徴は、①口腔環境に開放した疾患である、②硬組織と軟組織の結合(歯周靱帯)の再構築が必要である――の2点であると指摘した。新付着の獲得の期待できる方法として、GTR、エムドゲイン、サイトカイン(FGF、PDGF、BDNF、

F)、細胞治療が現在までに試みられている。それぞれに特徴があり、一長一短があることを詳細に解説した。

同氏は、「大学や研究所でない歯科診療所では、適応症は限定されるものの、将来的には、サイトカイン療法が有望視される。それは設備の規模、安全性、倫理性、患者負担の軽減、術式の簡便性などの点で臨床医に支持されるからである」と述べた。

また、広島大学で開発中のBDNF(脳由来神経栄養因子)による歯周組織再生のメカニズムについて解説。その特徴は「上皮細胞のダウングレ

医療・福祉重視の国づくり 「構造改革」切り替えの選択を

次期総選挙は、日本をグローバル大企業の成長応援国家につくり変えようとする「構造改革」路線から政治を転換し、医療・福祉などの社会保障が充実した国家づくりに踏み出すチャンスだ。どの政党が伸びれば、「構造改革」を根本から切り替えていけるのか。慎重な選択が迫られている。

「構造改革」路線が本格的に推進され始めた97年以降、社会保障分野で連続的な改善が進められてきた。社会保障関連の法律への賛否では、自民・公明の与党が数を頼みに次々と社会保障制度を改善する悪法を成立させてきた。これに対して野党は、民主・社民党が健康保険法の改善や、介護保険法の改革に一部賛成していたが、近年は、社会保障削減反対の国民の

'08衆院選

争点

政策部 ②

は、社会保障への企業負担を削減して国民負担に付け替えるための改善と同時に、国民生活の基盤となる労働分野で大企業が安い労働力を調達するための派遣業の規制緩和などを進めてきた。日雇派遣などの短期雇用の増大は、社会保

(表1) 医療・社会保障関連法案への各党の態度

	主な法案の内容	自民	公明	民主	共産	社民
1997年	健康保険法改悪	○	—	△	×	○
	介護保険法改悪	○	—	○	×	○
2000年	健康保険法等改革	○	○	×	×	×
	国民年金法等改悪	○	○	△	×	×
2002年	健康保険法等改悪	○	○	×	×	×
2004年	年金改革法改悪	○	○	×	×	×
2005年	介護保険法改悪	○	○	○	×	×
	障害者自立支援法改悪	○	○	×	×	×
2006年	医療改革関連法(「医療費適正化計画」、後期高齢者医療制度)	○	○	×	×	×

○…賛成 ×…反対 △…一部賛成(※97年当時、公明党は新進党に合流)

(表2) 労働関連法改定での各党の態度

法 律 名	自民	公明	民主	共産	社民
労働基準法改定(98年、裁量労働制・変形労働時間制の拡大)	○	○	○	×	○
労働者派遣事業法改定(99年、派遣労働の原則自由化)	○	○	○	×	○
雇用対策法等改定(01年、再就職支援の名でリストラ)	○	○	○	×	×
労働者派遣事業法・職安法改定(03年、製造業への派遣拡大)	○	○	×	×	×
労働基準法改定(03年、有期雇用拡大、裁量労働制拡大)	○	○	○	×	×
労働安全衛生法等改定(05年、年間総労働時間規制、残業規制の緩和)	○	○	○	×	○

○…賛成 ×…反対

日本は戦後の米軍のGHQ(総司令部)支配以外に外国に国家主権を奪われた経験はない。だが無条件降伏下の日本の外務省官僚の無力感は今も深く、通貨を発行している財務省ほど主権国家を支えている意識は、今尚少ない。四方が海の日本に「万里の長城」を築く発想はない。鉄の城(軍艦)で国を守る発想もついていた。国際世論や国際司法で守れるかも疑問である。それよりも、国家主権の崩壊は内部、つまり官僚の腐敗が主要因であった中国他世界中の歴史から学ぶべきである。



面談した石井郁子衆議院議員(共産、上中)と、山下芳生参議院議員(共産、下左)

高年齢者医療制度は、臨時国会で結論を出すよう要請する」と、中止・撤回に全力を尽くすことを約束した。

【秘書対応】(自民・衆) 井脇ノブ子・大塚高司・岡下信子・川条志嘉・北川知克・竹本直一・谷畑孝・中馬弘毅・とかしきなおみ・中山太郎・中山泰秀・西野あきら・原田憲治・松浪健四郎・松浪健太・柳本卓治・矢野隆司(参)

議員には「後期高齢者医療制度廃止法案を衆議院でも審議し、可決を求める」署名32筆を託した。山下芳生議員(共産・参)は、「自民・民主は政権をどちらがとるかばかりで、国民の窮状には目が届いていない。後期高齢者医療制度は、臨時国会で結論を出すよう要請する」と、中止・撤回に全力を尽くすことを約束した。

【面談議員】(共産・衆) 石井郁子、(参) 山下芳生

廃止法案可決求め要請 与党議員からも廃止求める声

協会・保団連は2日、社会保障費2200億円削減撤廃、後期高齢者医療制度の中止・撤回、新保険業法における自主共済の適用除外などを衆・参国会議員に要請した。協会から小山榮三理事・相談役、古田光行・宮本

辰雄両監事、事務局ら5人が参加した。面談した石井郁子議員(共産・衆)は「後期高齢者医療制度は年齢で差別するところでもない制度」と批判。「同廃止法案を議論するように提案する」と力を込めた。同

める請願」署名162筆を提出した。竹本直一議員(自民・衆)の秘書は、後期高齢者医療制度について「党としては見直しの方向だが、議員個人は廃止の方向」、社会保険費2200億円削減については「高所得者は負担を重く、低所得者は軽くすべき」という議員の考えを示した。

【面談議員】(共産・衆) 石井郁子、(参) 山下芳生

【秘書対応】(民主・衆) 長安豊・平野博文・藤村修、(参) 梅村聡・尾立源幸・藤原正司・松岡徹

(公明・衆) 北側一雄(民主・参) 高嶋良充

スがなく、歯周靱帯(いわゆる歯根膜)の増殖にある。近日中に臨床応用

組織再生の力は「いずれの療法であっても、原則的な歯周治療を行うこ

とである」と強調した。(堺市・山上純志)

おおさか医科・歯科九条の会

ご案内

秋の平和講演会「平和憲法と私」

講師：土井たか子氏

(憲法行脚の会発起人・社民党名誉党首)

日時 11月22日(土) 午後4時～6時

会場 M&Dホール 定員 100人

会費 会員無料

(ご家族・スタッフとは是非ご参加ください)

問合せ TEL06-6568-7731

FAX06-6568-0564

歯界

「万里の長城」は外敵の侵入を防ぐ目的の他に、助ければ雇用確保が高級官僚の天下りのための公共事業であったのかも知れない。

中国の北の外敵は蒙古族や満州族といった馬術や武力に優れていても生産性の劣る少数民族で、巨大文明の漢民族が健全なら恐れや敵視に値する存在でない。にもかかわらず、北方少数民族は何度も中国本土を制覇し王朝を樹立した。

日本は戦後の米軍のGHQ(総司令部)支配以外に外国に国家主権を奪われた経験はない。だが無条件降伏下の日本の外務省官僚の無力感は今も深く、通貨を発行している財務省ほど主権国家を支えている意識は、今尚少ない。四方が海の日本に「万里の長城」を築く発想はない。鉄の城(軍艦)で国を守る発想もついていた。国際世論や国際司法で守れるかも疑問である。それよりも、国家主権の崩壊は内部、つまり官僚の腐敗が主要因であった中国他世界中の歴史から学ぶべきである。